

不審電話情報提供

北海道後期高齢者医療広域連合

①

発生日	平成28年2月9日
市町村	夕張市
概要	<p>2月9日、夕張市在住の被保険者宅に電話があり、「5年分で30,000円ほどの高額療養費を支給したいので、労金に行って手続きをして欲しい。」と言われ、途中でおかしいと思い、電話を切ろうとしたところ、「労金に振り込んでおきます。」と言って、電話が切れた。</p> <p>その後すぐに、高額療養費の通知は郵便等で来ることを思い出し、市役所に確認の電話をした。</p>
対応	<p>まず、市役所から口座番号を電話で確認することがないことと、還付金詐欺や振込詐欺の可能性のあることを説明した。被保険者は口座番号を覚えてしまったらしく、今後もこのような電話に注意することと警察に相談するよう促した。</p>

②

発生日	平成28年2月10日
市町村	音更町
概要	<p>1月頃、音更町在住の被保険者宅に、役場職員を名乗る者から電話があり、「医療費の還付金が37,500円あるが手続きがまだされていない。還付できるので金融機関名と支店名を教えてください。」と言われたとのこと。教えた後に金融機関から連絡があると思いますと言って通話は終わったが、通帳を確認してもまだ入金がないので役場に確認の電話をしたとのこと。</p>
対応	<p>役場からそのような電話はしておらず、高額療養費は自動で振り込むことになっている。被保険者の方も不審な電話とうすうす感づいていたようなので今後気をつけてくださいと伝えた。</p>

③

発生日	平成28年2月10日
市町村	音更町
概要	<p>1月28日、音更町在住の被保険者宅に、役場職員の「フクイ」と名乗る男から電話があり、「医療費の還付金が300万円あるので、口座番号を教えてください。」と言われた。口座の一部を伝えたところ、キャッシュカードを持参してATMに行くよう指示された。怪しいと感じた被保険者は従わず、ATMへは行かなかったため被害はなかった。</p> <p>ニュースで同様のケースが発生していることを知り、役場に確認の連絡をした。</p>
対応	<p>役場に「フクイ」という職員はいるが、そのような電話はしておらず、今後同様の電話が来る可能性があるため注意するよう伝えた。</p>

④

発生日	平成28年2月12日
市町村	網走市
概要	<p>2月12日午前11時30分過ぎ、網走市在住の被保険者宅に、医療保険課と名乗る男（名前は言わなかった。）から電話があり、妻が対応したところ、「昨年4月に医療費の払い戻しがあり、文書を送っていたがまだ提出がないので連絡した。」と言われた。妻が「夫に確認する。」と伝え、別室にいた夫に確認して戻ったところ、電話が切れていた。</p> <p>妻は不審に思い、確認をしたいとのことで市役所担当課へ電話があった。</p>
対応	医療・介護・税関係の担当部署に確認したが、電話はしていない。高額療養費・保険料・その他の税も還付は発生していないので、詐欺と思われると説明し、今後の注意を促した。

⑤

発生日	平成28年2月16日
市町村	北海道後期高齢者医療広域連合
概要	<p>2月16日12時10分頃、札幌市在住の被保険者の妻から下記のとおり不審電話の情報提供があった。</p> <p>「先週「役所」を名乗る者から、「還付金が3万円ほどあるが手続きがされていない。振り込むので通帳の番号を教えて欲しい。」と言われ、通帳番号を教えてしまった。1週間経っても振り込まれないので、そちらに電話した。」とのこと。</p>
対応	高額療養費については口座登録していただいております、発生都度、口座に振り込まれている。区役所に保険料の還付があるか念のため確認するも、還付はないとのこと。また、電話で口座番号を聞くことはなく、不審電話と思われるため、十分注意していただくようお願いした。

⑥

発生日	平成28年2月16日
市町村	旭川市
概要	<p>2月16日午前9時30分頃、旭川市在住の被保険者宅に、旭川市役所「オオクラ」と名乗る男から電話があり、「去年の4月分の夫の医療費の戻り分で34,000円ほど有り、青い封筒で申請書を送付したけれども、未だに申請書が提出されていないので連絡しました。」と言われた。その際銀行名を教えるように言われたが、対応した妻が銀行名を教えるのを不審に思ったため、夫に相談する旨を伝えたところ「わかりました。」と言われそのまま電話を切られた。</p> <p>高額療養費の口座は確かお知らせしてあり、電話の内容も不審な点があるため、市役所へ電話で問い合わせたところ、還付金詐欺の電話であることが判明した。</p>
対応	後期高齢者医療係には「オオクラ」という職員はいないこと、該当の被保険者の高額療養費の口座は登録済みであり、申請の必要がないことをお知らせし、今後も引き続き注意いただくようお願いした。

⑦

発生日	平成28年2月18日
市町村	旭川市
概要	<p>2月18日、旭川市在住の被保険者宅に、旭川市職員（名乗ったが記憶していない。）を名乗る男から電話があり、「医療費の払い戻しが38,500円ほど有り、昨年11月に申請書を送付したが、2月12日の締め切り日を過ぎても返送がなかったので連絡した。」と言われた。本人が「そのような書類は受け取っていない。自分は重度心身障害の医療助成を受けており、自己負担はない。」と答えると、「では、保険料の還付金かもしれない。」と言い、「市の締切は過ぎてしまっているので、国から還付することになる。後ほど金融機関の者から電話させる。」と言って電話は切れた。</p> <p>その後すぐ、旭川信金の職員を名乗る者から電話があり、話の中でキャッシュカードを持っていない旨を伝えると、「それでは振込は無理。」と電話を切られた。不審に思い、市役所に電話した。</p>
対応	<p>該当の還付金はなく、詐欺の電話と思われることを説明し、理解を得た。今後も同様の電話には注意するよう助言し、警察への相談を促した。</p>

⑧

発生日	平成28年2月19日
市町村	遠軽町
概要	<p>2月19日正午頃、遠軽町在住の被保険者宅に、役場の「オガワ」を名乗る男から電話があり、「医療費の還付があるので手続きをして欲しい。」と言われた。</p> <p>被保険者は同名の役場職員がいるが他の部署の担当であることを認識していたため、確認のために何度か聞き返したところ電話を切られた。</p> <p>そのため、不審に思った本人から役場へ連絡があった。</p>
対応	<p>被保険者が認識しているとおり「オガワ」という職員はいるが、担当が違うため電話はしていないことを確認し、詐欺の電話である可能性が高いことを本人へ伝え、不審電話の発生について警察へ連絡した。</p>

貴管内において、同様の事例が発生した場合は、当広域連合へ情報提供願います。

北海道後期高齢者医療広域連合

担当：総務班

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館内

TEL：011-290-5601 FAX：011-210-5022

mail：soumu@iryokouiki-hokkaido.jp